

2024年度 新潟産業大学 春学期「聴講講座」のご案内

新潟産業大学の「聴講講座」は、一般の方々が年齢や学歴等に関係なく、学生たちと一緒に大学の授業を受けることができる制度です。

試験や成績評価はありません。気楽に楽しく受講してください。
(単位修得ご希望の方は「科目等履修生」制度をご利用下さい。)



申込み期間 4月15日(月)～4月19日(金)

ただし【語学系講座(講座名の先頭に★がある講座)】は、4月8日(月)～4月12日(金)に事前にお申込みください。

申込み窓口 新潟産業大学学務課/地域連携センター ※各日 9:00～17:30

- * 申込書に所定項目のご記入をお願いします。
- * 個人情報、受講者管理および講座資料送付以外の目的には利用しません。

受講料 1科目(全14～15回予定):10,000円(消費税込み)

- * 本学で証紙を購入して申込書に添付してください。
- * 手続き完了後、「受講証」をお渡しします。
- * 正規学生の履修登録者が3名未満の講座は不開講となります。

授業開始日 4月8日(月)原則週1回

- * 授業開始第2週目まで「受講証」なし(無料)で聴講できます。
教室等の情報は本館1階学務課窓口でお聞きください。
- * 本冊子最終ページ「授業日カレンダー」も参照ください。

休講日	*4月30日(火)、5月1日(水)、5月2日(木)
祝日授業日	*4月29日(月)、7月15日(月)
補講日	*7月29日(月)、7月30日(火)

その他

- ・テキストは各自ご用意下さい。本学売店で購入(火～金 11:30～13:30)できます。
- ・休講や教室変更等のご連絡は学内の掲示板で行いますので、来校時に必ず確認してください。
(個別連絡もいたします。)
- ・講座ごとに4分の3以上出席された方には「修了証」を発行します。

お問い合わせ先:新潟産業大学学務課/地域連携センター
Tel:0257-24-8441 e-mail:renkei@ada.nsu.ac.jp

聴講講座一覧

教養 語学系

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
1	★基礎韓国語 A (火2) 金光林	15	この授業を通して、韓国語の文字と発音を習得し、簡単な会話ができ、比較的簡単な文章が読め、書けるように授業を行います。授業においては、韓国・朝鮮の社会と文化も紹介する予定です。	【テキスト】：金 慰模 等著『かんたん！韓国語』（朝日出版社2013年）2,300円＋税
2	★英語表現 A (a) (火2) 沼岡 努	15	英語の基礎文法を復習・確認しながら、やさしい会話表現を発話・暗唱したり、覚えた会話文を書けるよう授業をします。	Diane Nagatomo and Fumiko Murase, Simply Traveling (金星堂) ¥1,800 (税別)
3	★基礎中国語 A (火2) 詹 秀娟	15	本授業は初心者を対象に中国語の基礎能力を養成する授業です。声調からスタートして中国語の発音、語彙、文法、会話などの基礎を身につけることに重点を置きます。同じ漢字でも中国語と日本語は意味が全く違うのも沢山あります。例えば「大家」は中国語では「みんな」を意味し、「看病」は「診察を受ける」になります。中国語は決して難しくなく中国語の面白さを勉強しましょう。	改定版『しゃべっていいとも 中国語』陳淑梅・劉光赤 著 朝日出版社 本体2,600円＋税 CD付
4	★英語表現 A (b) (火2) 黒川 敬三	15	基本的な文法事項を確認しながら、よく使われる会話表現を発音に注意しながら学びます。	杉森直樹「コミュニケーションへの英語発音演習」[改訂新版] 南雲堂, 2023 (2,860円)
5	★英会話 A (火2) モルト ジェリーアレン	15	いろいろな仕事で基本となる英語の構成をマスターします。自分自身について質問したり答えたり、指示を出したり指示したり、過去の出来事について話したり、将来の夢や計画について話したり、よくある言語の間違いを認識して修正したりするなどの基本的なスキルを習得します。	An A to Z of Common English Errors for Japanese Learners (Japanese Edition) BTB Press David Barker ISBN 978-4-9904151-5-0
6	★中国語演習 A (火3) 詹 秀娟	15	中国語の基礎と文法を習得し、多様な文体に対応するため、文章の読み方、長文の読解力と文脈の全体像把握に習熟することを目的とする授業です。	『時事中国語の教科書 2024年度版』三猪正道 ほか著 朝日出版社 2090円 (本体1900円＋税) CD付
7	★中国語会話 A (火4) 詹 秀娟	15	本授業は中国語の日常会話を中心に「聴く」、「話す」に重点を置きながら初級から中級へのレベルアップにつながる会話表現能力の習得を中心にして進めます。	『話そう！実践中国語』宮本大輔・温琳 朝日出版社2200円＋税 CD付
8	★韓国語会話 A (水1) 金光林	15	韓国語の基礎を復習・応用しながら、中級程度の韓国語を学び、バラエティーのある練習を通して、話す・聞く・読む・書く能力がバランスよく上達できるよう目指します。授業においては、韓国のドラマ・音楽を通じた韓国語の勉強も行う予定です。	【テキスト】：韓国語教育開発研究院著『美しい韓国語』1ー1 (美しい韓国語学校2010年) 中古教材使用。
9	★韓国語演習 A (水3) 蓮池 薫	15	初級の最終段階から中級の初めの段階に至る韓国語をしっかり身につけ、ハングル能力検定4、3級の合格を目指します。	木内明『基礎から学ぶ韓国語 中級』改訂版 国書刊行会 ¥2,100 その他プリント
10	★英語講読 A (a) (木3) 黒川 敬三	15	基本的な文法事項の確認と語彙の増強を図りつつ、英語を読む力の向上を目標とします。	石谷由美子『国際問題のルーツを探る』南雲堂2023 (2,640円)
11	★英語講読 A (b) (木4) 沼岡 努	15	基礎的な文法事項を確認しながら比較的平易な英文を読んできます。英文を正確に読解できる力を身につけられるよう授業をします。	Brian Powle and Kenneth Kendrick, What a Story! (南雲堂) ¥1,400 (税別)

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
12	★基礎中国語会話A (木4) 詹 秀娟	15	本授業は初心者を対象に基礎中国語の会話能力を養成する授業です。基礎中国語Aに加えて、さらに中国語の力をつけるための授業です。応用編として「聴く」、「話す」に重点を置き、レベルアップにつながる中国語の表現能力の習得を中心にして進めます。言葉を学ぶのと同時に中国文化を理解することもできます。中国語は決して難しくなく、中国語の面白さを勉強しましょう。	最新2訂版『中国語はじめの一步』竹島金吾監修 竹島毅 他著 定価：本体¥2,200+税 CD付 出版社：白水社
13	★基礎韓国語会話A (金1) 蓮池 薫	15	韓国語の正しい発音と読み方、書き方を覚えることを目標として授業を行います。韓国語は日本語と文法がとても似ている反面、微妙な違いがあります。その点を踏まえて、基礎をしっかり築き、教材にそって文字と発音をじっくり習得したうえで、あいさつや簡単な文型を身につけていきましょう。	木内明『基礎から学ぶ韓国語講座 初級』改訂版 国書刊行会 ¥2,100

教養 自然科学・体育系

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
14	自然地理学Ⅰ (月3) 沼岡 努	15	自然地理学は、人間の居住地としての地球表面を対象として、自然地理的事象について研究する学問です。この場合、自然地理的事象とは人間生活に関係がある自然現象を意味します。本講義では、こうした観点から様々な自然地理的事象について具体例を通して見ていきます。	なし。プリント等は講義を進める中で必要に応じて配布する。
15	ヘルスサイエンス (日) (木4) 佐々木 洋輔	15	講義前半は、「ヘルス/健康」について説明し、健康維持のための基礎知識や、身体の構造と機能を学ぶ。講義後半は、ストレスや生活習慣、性や加齢、運動といった要素が健康に及ぼす影響について学習します。個人が生涯にわたって健康に生きることや、そのような人が増える社会づくりをテーマとし、講義を展開する予定です。	なし
16	環境科学 (金3) 絹川 ゲニイ	15	私たちを取り巻く環境の中で、現在深刻化している種々の環境問題（地球温暖化・大気汚染・水質汚染・分解されにくい物質による汚染など）、エネルギー問題の概要と対策などを、自然科学の立場からできる限り平易に解説する。	鈴木孝弘 新版 新しい環境科学（環境問題の基礎知識をマスターする） 駿河台出版社2021年

教養 社会科学系

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
17	哲学 (月3) 渡辺 信也	15	「心の哲学」…「自我・自己・心とは何か」という哲学の根本問題を主眼的に論究します。本講義では、狭義の「哲学」に限らず、自我・自己・心を巡る古今東西の科学・宗教思想等にも幅広く言及し、これらと比較検討することを通して、聴講者自身の哲学的思索を促し、その主体的自我の確立を目指します。	講義中に配付するプリントで代用する。参考書は講義中に紹介する。

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
18	社会学 (金1) 梅澤 精	15	私たちは家族に生まれ育てられ、家族が住んでいる地域社会で暮らし、そこから学校に通い、職場で仕事をし、年老いてまた家族や地域社会に戻ってきます。そしてこれら家族・地域社会・学校・職場は大きな「社会」（日本社会やグローバル社会）の中にあつて、その影響を受けています。この講義では「社会的行為」や「社会関係」「集団」などの社会学の基礎概念を学んだ後、「家族」と「組織体」（学校や職場の集団）に焦点を定め、今日の日本における私たちの「生活」を明らかにしていきます。	テキスト：なし 参考文献：講義において適宜指示

教養 人文学系

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
19	越佐文化論 (月3) 三井田 忠明	15	新潟県内を主なフィールドとし、そこで消長してきた様々なモノ（物質文化）と心（精神文化）を取り上げ、それを民俗学的な視点から概観します。	授業時にプリントを配付する。
20	東アジア理解講座 【歴史・文明・自然・環境】 (月4) 金 光林	15	「東アジアの歴史・文明・自然・環境」をテーマに講義を行うことによって、東アジア地域に対する理解を深め、相互理解と交流に基づくアジア共同体及びユーラシア共同体の実現に向けた環境作りを目指します。この「東洋史」の授業は昨年度に続き、今年度もユーラシア財団 from Asiaの助成事業として開講されるので、日本の国内外から多彩な講師を迎えて、統合的な地域として東アジアの歴史・文明・自然・環境について幅広く学べるよう授業展開します。	【テキスト】：『東アジア理解講座～その歴史・文明・自然・環境』（明石書店、2023年4月刊行予定）。【参考図書】：（1）ラインハルト・ツェルナー著、植原 久美子訳『東アジアの歴史その構築』（明石書店2009年）2,800円（2）田中俊明著監修『日本・中国・朝鮮東アジア三国史』（日本実業出版社2010年）1,800円
21	地誌 (火4) 沼岡 努	15	地球の表面は実に多様で気候、地形、植生などの自然環境と人々の生活、文化、社会、経済を形成する人間活動が複雑に作用し合っています。身近な地域から地球全体にいたるまで、この多様で複雑な現実を「総合的に」理解することの意義は大きく、地誌学は小規模地域から地球全体まで様々なスケールで特定地域の姿をあらゆる角度から「総合的に」探究する学問分野です。	使用しない。講義用ノートを用意しておくこと。
22	教養演習A（片岡） (水3) 片岡 直樹	15	日本美術の古典・奈良時代の美術について詳しく論じます。法隆寺を中心に飛鳥・白鳳時代（6～7世紀）の仏像を取り上げます。	テキストは用いず、毎回プリントを配付します。 【重要】参考文献は第1回の授業で紹介いたします。
23	文学 (木1) 梅比良 眞史	15	2022年から実施された高等学校学習指導要領（新指導要領）において、国語科は大幅な改革がありました。必修科目「国語総合」は「現代の国語」と「言語文化」に分割され、これまで「現代文」という名称だった選択科目は「論理国語」と「文学国語」に分かれました。評論は「現代の国語」と「論理国語」で、小説や詩歌は「言語文化」と「文学国語」で学ぶことになりました。一般的にはこの改編は文学の軽視と評価されていますが、指導要領には国語表現も含め「言葉を通して他者や社会に関わる」ことが国語科の目標として掲げられています。この他者と社会との関わりこそが日本の近代文学のテーマであったことから、この授業では近代文学の読み方をその観点から学びます。	【テキスト】大塚 英志『文学国語入門』星海社新書 1,050円（本体）

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
24	世界史概論(代:沼岡)/蒼原 (木2) 沼岡 努	15	本講義は、世界史を多角的にみることによって広範な知識を習得することを目的としています。ヨーロッパ世界では中世封建社会から近代国家の成立と発展に焦点を当てます。また、近現代史では、帝国主義から世界大戦前後の時代までを取り上げます。アジア世界では、モンゴル学を中心に講義します。	授業中に適宜指示します。
25	西洋の芸術 (木3) 梅比良 眞史	15	文化史のなかでも美術史は重要なものの一つです。西洋美術史の主流をなす絵画を中心に、各時代の主要作品を取りあげます。	【テキスト】高階秀爾監修『カラー版 西洋美術史』美術出版社 1,900(本体)
26	中国文化事情 (木3) 詹 秀娟	15	日本と中国は、地理的には「一衣帯水」と言われるように海一つ隔てて向かい合う隣国です。その一方で「近くて遠い国」と思われます。この「似て非なる国」と言われる中国を授業を通じて、中国・台湾の歴史、文化、社会全般にも理解を深めます。講義では、中国・台湾に関する歴史・文化・社会・風俗・習慣・現代事情等を幅広く題材に取り上げます。中国・台湾の社会と文化をより深く理解するため、補助教材として、パワーポイントや映像なども活用する予定です。	テキストは特に指定しません。プリントを配付します。参考文献:『最新 中国がわかる本』『台湾を知るための72章』
27	異文化コミュニケーション (木3) 蒼原 烏瑠吉	15	異文化コミュニケーションとは性別・年齢・職業・出身地・社会的地位など自分とは異なる価値観や環境の相手とのコミュニケーションを意味します。異文化コミュニケーションと聞くと、多くの方が海外をイメージし、外国人とのコミュニケーションを思い浮かべるかと思うが、異文化コミュニケーションとは外国人とのコミュニケーションに限ったものではなく、日本人同士においても同じく言えます。本講義ではこれらのことについて理解を深めていきます。	授業時にプリント等を適宜配布する。
28	食文化論 (金1) 梅比良 眞史	15	「和食」に欠かせない米作の起源をたどり、なぜ「主食」となったかを解き明かし、そのことが日本料理にどのような影響を与えたかを考えます。また、世界無形文化遺産に登録された、素材を活かし、旨みを引き立て、栄養バランスにもすぐれる和食の歴史をたどります。	【テキスト】原田信男『和食とはなにかー旨みの文化をさぐる』角川ソフィア文庫 800(本体)
29	日本史Ⅰ (金1) 小林 健彦	15	この講義では、対外交渉史の学習を行いません。現在の北陸、新潟地方を窓口とした韓半島・朝鮮半島、中国大陸との政治、文化的な交流の様相を解明していきます。	小林健彦著『韓半島と越国 ~なぜ渡来人は命がけで日本へやって来たのか~』(電子書籍製本版、データ版)を使用する。インターネットを通じて購入する。購入方法の詳細は初回授業時に説明する。
30	博物館経営論 (金1) 三井田 忠明	15	博物館の管理運営の方向は、館の設置目的や性格によって異なるが、事業を行う際には教育的配慮のもと、社会教育機関として適切に運営せねばならない。しかし、効率性や経済性と無関係ではありえず、その傾向は今日より強く求められる。こうした点をふまえ、多様な博物館活動をミュージアム・マネージメントの立場から見ていきます。	授業時に資料を配付します。
31	教養演習A (金2) 蒼原 烏瑠吉	15	本講義では、前半はモンゴル語の母音、子音を中心に、後半は文学作品(主に民話)を取り上げて解説、そしてその作品が書かれた歴史背景、生活習慣、日本文化の相違を比較しながら進めていくことを目的とします。	参考書:南雲智編訳『内モンゴル民話集』論創社 2,100

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
32	日本の芸術 (金2) 片岡 直樹	15	奈良~江戸時代の日本美術を概観します。平安貴族の生活を色鮮やかに描き出した「源氏物語絵巻」、庶民が生んだ庶民のための「浮世絵」など、日本美術の美しさ、おもしろさを皆さんに伝えたいと思っています。	テキストは用いず、毎回プリントを配付します。参考文献は青柳正規ほか『日本美術史』(美術出版社、1991年)のほか多くある。その他の参考文献は第1回の授業で紹介いたします。

専門 経済系

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
33	統計学Ⅱ (月1) 橋本 次郎	15	推測統計学の基本を学びます。前半は確率分布の基礎を学習し、その上で標本平均の分布を学び、後半は母集団の平均の推定と検定を中心に、統計的分析結果の見方・考え方の基本を学びます。	【テキスト】鳥居泰彦 著『はじめての統計学』日本経済新聞社 2233円+税
34	簿記Ⅰ (月2) 土田 茂博	15	小さな会社の経理実務に役立つ簿記知識を学習します。	『サクッとわかる 日商3級テキスト』ネットスクール株式会社 出版 『サクッとわかる 日商3級トレーニング』ネットスクール株式会社 出版
35	原価計算論Ⅰ (月2) 山崎 一輝	15	コストを抑えることは企業にとって収益性や生産性という点で重要であるが、品質や在庫や納期などとトレードオフの関係でとらえる必要もある。原価計算の基本をマスターしながら、原価概念の多様性や製造間接費の配賦の考え方を学びます。	【テキスト】滝澤 ななみ『スッキリわかる 日商簿記2級 工業簿記 2024年度版』TAC出版 1650
36	地域経済学 (月3) 澁谷 朋樹	15	本講義は、地域経済の実態を把握することで各地域の課題を明確にできるようにすることを目的とします。それぞれの地域のあり方が問われている時代に、地域の経済的な課題を解決するための政策を形成することは重要といえる。また、地域の持続的発展に向けて、地域経済を観察・分析するために必要な視点を具体的な事例を交えて学んでいく。その際に、各種データの基本的な収集および活用方法の習得も目指す。	【テキスト】なし。補助資料を配付する。【参考文献】1.山田浩之・徳岡一幸編(2018)『地域経済学入門〔第3版〕』有斐閣。2.岡田知弘・川瀬光義・鈴木誠・富樫幸一(2016)『国際化時代の地域経済学〔第4版〕』有斐閣。3.その他の文献に関しては、授業内で適宜紹介する。
37	経営品質 (月3) 五味 由紀子	15	本講義は顧客の視点から経営を見直し、自己革新を通じて顧客の求める価値を創造し続ける組織の考え方を学ぶとともに、自分も成長し続けるための考え方を学び・気づき・実践できるよう、体験・体感する内容を主としています。前半は、理想的な姿を実現するために取り組んでいる組織について学習します。	随時、資料を配付
38	ミクロ経済学Ⅰ (火1) 阿部 雅明	15	この講義では、消費者の効用最大化行動や企業の利潤最大化行動を簡単な微分を使用し分析する方法を学んでもらいます。以上を通じて、需要曲線と供給曲線の成り立ちを詳しく解説します。	『政治経済学』石橋一雄 他 成文堂3000円+税

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
39	環境経済学 (火2) 阿部 雅明	15	本講義では、経済学の基本的な考え方を使って、地球環境問題が引き起こされる原因や、今後必要とされる解決策などについて学んでもらいます。そのために、学期初めの数回の授業では、経済学の基本中の基本とされる、「需要・供給の法則」についてや、経済学の簡単な歴史について説明します。そして、経済学の基礎理論を理解した上で、経済学の基本的なツールを使いながら、環境問題についての議論を紹介していきます。	『環境経済学入門』R.K.ターナー/D.ピアス/I.ペイトマン 東洋経済新報社 2900円+税
40	簿記Ⅲ (火2) 山崎 一輝	15	簿記の基礎的能力を有する者を対象として、より実践的知識と処理能力を修得することを目的とします。	【テキスト】滝澤 ななみ『2024年度版 スッキリわかる 日商簿記2級 商業簿記』TAC出版 1650
41	基礎ミクロ経済学 (火3) 江口 潜	15	ミクロ経済学とはどのような内容なのか、など初めて「ミクロ経済学」なるものに接する方に平易にミクロ経済学について解説を行います。	現在検討中（決定後学内に掲示）。なお必要な授業資料は産大ホームページ内の http://www.nsu.ac.jp/official/fa/eguchi/index.html というページで閲覧およびダウンロード可能（なので指示に応じて各自ダウンロードできる）
42	財務諸表論 (火3) 雲居 陳之	15	企業が財務諸表をはじめとする会計情報を作成するに際して準拠する会社法、金融商品取引法などの会計諸規定、さらには国際会計基準（財務報告基準）をもとに、企業活動の成果の認識、測定及び開示に関する問題点を含めて講義します。	初回講義中に指示する
43	経済成長論 (水1) 青木 隆明	15	マクロ経済学の中で発展してきた代表的な経済成長理論モデル、例えばハロッド・ドーマー・モデル、ソロー・スワン・モデルなど、その代表的なモデルの動学メカニズムと含意について説明します。また、研究・技術開発、知識・技能や教育、出生数などの変数を内生化した内生的成長モデルについて考えます。さらに経済成長のメカニズムの中で、いわゆる貧困の罠や国際金融危機などの経済現象や国際経済の下での経済成長を考えるとともに、今後の日本そして世界のあり方や、国の豊かさ生活の豊かさとは何かを考えていくきっかけにします。	特にテキスト（教科書）は指定しない。講義用スライドおよび課題プリント、補足資料をポータルよりファイルにて適宜配布する。参考書については授業時に適宜紹介する。
44	中小企業論 (水2) 安達 明久	15	中小企業は、一見すると大企業と比較して見劣りする弱い存在の様に思われがちであるが、大企業にはない独自の強味を本来的に有しており、その力と特徴を発揮することで日本経済に貢献することを強く期待されている存在です。本科目では、このような観点から、中小企業の機能、役割等に関する基礎知識（イノベーション、グローバル化等）を解説するとともに、中小企業がこのような役割を果たすために必要となる中小企業特有のマネジメント上の課題（オーナー経営、事業承継等）について、経営学と法学の観点から具体的な事例を交えつつ説明を行います。	【テキスト】無し 毎回授業前にWEB上に資料を掲載する（詳細は第1回授業で説明する）【参考書】①安達明久ほか共著『理論と実践 中小企業マネジメント』中央経済社 ¥3,300 ②本学通信課程において利用しているビデオコンテンツ（詳細は第1回授業で説明する）
45	開発経済学 (水3) 内橋 賢悟	15	市場システムにおいて機能する「制度」の重要性を前提しながら講義を進めます。「制度」の重要性を明らかにするためには、マクロ経済学・ミクロ経済学の理論的枠組みにとどまらず、経済-政策全般に関する実証的分析を対象に据える必要があります。	パワーポイントを用いて講義を行います。テキスト・参考文献については適宜、指示します。

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
46	人的資源管理論 (水3) 大石 友子	15	本講義では、行動科学や人的資本論の影響のもとに発展した人間を経営の重要な資源と捉える人事労務管理の考え方や社会や企業の変化に伴う新しいアプローチについて学習します。	毎回レジュメを配布する。必要に応じて資料プリントを配付する。
47	経済分析のための数学 (木1) 青木 隆明	15	この授業では、経済学の理解に必要な数学の基礎知識を学びます。具体的には、数・式の計算、関数、微分、指数・対数、確率・統計の各分野の基礎知識を習得するとともに、特に経済学への応用例として、需要と供給、企業の生産行動、投資・債券の利回り・価格付け、回帰分析(特に最小二乗法)などを紹介する。	特にテキスト(教科書)は指定しない。参考書については授業時に適宜紹介する。
48	経営組織論 (木1) 高橋 成夫	15	本講義では、企業の実体としての組織形態の発展を踏まえ、今日的な問題を取り上げて、今後の組織のあり方を検討していきます。	佐久間信夫・坪井順一編『現代経営組織論の基礎』学文社 2,600+税
49	マクロ経済学Ⅰ (木1) 黒岩 直	15	この授業では、マクロ経済学を体系的に学んでいきます。マクロ経済学は、経済を大きくとらえ、全体的な経済の動きやつながりを読み解いていく学問であり、基本的なGDPなどの概念の理解から始め、三面等価の法則や、生産・所得の決定などを学んでいきます。また現在の日本でもよく話題になるインフレ・デフレなどの問題や、失業問題などのトピック、さらには金融と世界経済など、現実の経済からも題材を募りながら、講義を行う予定です。	配布するプリント・レジュメ類を中心に授業を行う。【参考文献】伊藤元重『マクロ経済学』第2版日本評論社 3,080
50	管理会計論 (木1) 雲居 陳之	15	企業経営においてはマネジメントに関わるさまざまな意思決定が求められるが、計算や分析を通してコストを予測しながら具体的な方針を決定しなければならない。本講義では、管理会計を理解するために必要不可欠となるコスト・マネジメントの手法を学習するとともに、企業経営における管理会計の重要性について解説します。	初回講義中に指示する
51	労働経済学 (木2) 江口 潜	15	労働経済学全般について講義します。内容はミクロ経済学における労働、および労働需要、労働供給、労働とモラルハザードあるいは逆選抜、長期雇用と年功賃金の理由、などの内容で、それらを教科書に基づきながら説明していきます。教科書の購入は必須(必ず購入し手元に置きながら授業を聴く様にして下さい)。	【テキスト】川口大司著『労働経済学 理論と実証をつなぐ』有斐閣2017年, 2800円+税
52	商品開発論 (木2) 大石 友子	15	商品開発は経済社会の変化とともに企業が変化する大きな要素となり、競争力と成長力に繋がります。グローバル化、情報化が進む社会で消費者のニーズの変化も速くなっており、いかにシーズを生かした開発をしていくか、良いと思われる商品を開発しても売れない場合は何が問題か等を学ぶ。経営戦略論、組織論、マーケティング論等の基礎知識を繋げ、新商品開発のために必要な知識を学習します。	テキスト：なし参考文献：グロービス「MBAマーケティング」(グロービス大学院 2019)ロバート・B・チャルディーニ「影響力の武器」(誠心書房 1991)その他、必要に応じて適宜指示する。毎回レジュメプリント配布。
53	経済学史 (金1) 吉田 昌幸	15	本講義では、経済学の歴史をふりかえることで経済学と資本主義経済の共進化について考えていきます。また、様々な経済学者の議論を通じて資本主義経済の在り方についても考察していきます。講義を通じて、経済学という学問それ自体がどのように形成され、今後どのように進化していくのかについて考えます。	【テキスト】江頭進(2015)『はじめての人のための経済学史』新世社 2100円+税【参考文献】井上義朗(2004)『コア・テキスト 経済学史』新世社 2650円+税 中村隆之(2018)『はじめての経済思想史』講談社現代新書 840円+税

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
54	経済史Ⅰ (金1) 内橋 賢悟	15	本講義の概要は、日本経済史を軸にして経済史の基礎を学びます。日本経済史において記される様々な事象を取り上げつつ講義を進めていながら、最終的には日本経済全般に関する歴史実証的分析の把握を目指します。	パワーポイントを用いて講義を行います。テキスト・参考文献については適宜、指示致します。
55	会社法Ⅰ (金2) 吉田 昌幸	15	企業とは何か、会社とは何か、会社の諸形態、会社の機能、及び、株式会社の機関について解説します。	テキスト伊藤靖史・大杉謙一・田中亘・松井秀征『会社法 第5版』有斐閣 2900円+税他は適宜指示する。
56	経営戦略論 (金3) 高橋 成夫	15	本講義では、経営戦略について、その意義、内容、代表的理論を通して、今後の経営戦略のあり方について検討します。	吉村孝司編『経営戦略：企業戦略と競争戦略』学文社 2,400+税
57	基礎会计学 (金3) 山崎 一輝	15	会計情報の活用・しくみ・制度について学びます。基本的なテーマは、会計情報を読みとり、活用できるようにすることです。現代の企業活動と会計とのかわり、会計理論や会計制度の社会における役割や問題点、会計情報の具体的な利用、会計制度のあり方など多様な視点から、会計について論じます。	【テキスト】金子 智朗『教養としての「会計」入門』日本実業出版社 1980

専門 文化経済系

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
58	文化経済学Ⅱ (月2) 澁谷 朋樹	15	本講義では、文化経済学の成立背景や意義について用語や考え方を学ぶものである。また、現代社会における「文化」の位置を把握し、文化政策の意味の理解につながるようにする。	【テキスト】なし。補助資料を配付する。【参考文献】1.後藤和子・勝浦正樹編(2019)『文化経済学：理論と実務を学ぶ』有斐閣。2.デイヴィッド・スロスビー(2002)『文化経済学入門：創造性の探究から都市再生まで』日本経済新聞社。3.その他の文献に関しては、授業内で適宜紹介する。
59	コンテンツ産業論 (月4) 権田 恭子	15	今日のメディアの急速な発達、情報のデジタル化に伴い、今後益々注目されるであろう日本のコンテンツ産業について概観し、コンテンツ産業各業界の特性や今日抱える課題について理解を深めていきます。	授業中に適宜指示する。
60	文化産業論 (火1) 黒川 敬三	15	前半はD.スロスビーの理論を基礎として、「文化産業」の定義とその周辺産業、またそれらに従事する「労働者」などについて論じます。後半はT.コーエンの著作を参照しながら、文化交易の功罪や、ハイカルチャーとポピュラーカルチャーにおける消費者と批評家の役割などについて論じます。	【参考文献】デイヴィッド・スロスビー『文化経済学入門』日本経済新聞出版2,800円 タイラー・コーエン『創造的破壊。グローバル文化産業とコンテンツ産業』作品社2,400円
61	観光経営論 (火2) 春日 俊雄	15	観光産業が21世紀における我が国の基幹産業として発展することの重要性について概説したうえで、今後における観光経営のあり方について考察し、観光産業を取り巻く環境や宿泊業の経営など観光経営の進展を図る創造的なノウハウや考え方について学びます。	必要に応じて資料を配付する。

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
62	グリーンツーリズム 演習 (火2) 池井 豊	15	グリーンツーリズムは農村地域において自然・文化・くらしを体験し、その地域の人々との交流を楽しむ活動をいい、その基本的な意味や仕組みを学びます。また、実習としてグリーンツーリズムの現場に行きプログラム体験や事業サポートや現場の生の聴き取りなども行います。また、モデル地域を設定しプログラム作りも実習します。	【テキスト】[農学基礎 セミナー]グリーンライ フ入門 農山漁村文化協 会 1,834
63	観光資源論 (火4) 春日 俊雄	15	近年の観光を取り巻く状況の変化に伴う観光行政の推進と施策の方向性について概説したうえで、新潟県の美しい自然や豊富な温泉、特色ある地域文化や歴史遺産など、多様な自然的資源や文化的資源に関する特性について学習するとともに、観光資源の有効的な活用による観光振興のあり方について考察します。	必要に応じてプリント資 料を配布する。
64	博物館展示論 (代： 片岡) (木1) 三井田 忠明	15	博物館や美術館は国や地方の文化活動の拠点としての意味をもっています。この科目では博物館や美術館における展示の意義や歴史、展示のための施設や機器とその使用方法について理解を深めるとともに、実際の事例を教材としながら展示のあり方について考えます。	テキスト：各教員が説明 します。参考文献：(い ずれも産大図書館にあ り) ①日本展示学会編 『展示論 博物館の展示 をつくる』(雄山閣、20 10年) ②佐々木利和ほ か『博物館展示論』(放 送大学 教育振興会、201 2年) ③青木豊編『人 文系博物館展示論』(雄 山閣、2013年) ④黒 沢浩編著『博物館展示 論』(講談社、2014 年) ※どれか1冊を購入 するなら①をすすめる (2,860円)。
65	文化経済学Ⅲ (木3) 梅澤 精	15	この講義は文化経済学の歴史を学び、どのような社会状況や問題意識のもとで現在の文化経済学が形成されてきたのか、理解を深めます。	テキスト：なし 参考文 献：A. スミス『哲学・技 術・想像力』勁草書房； 伊藤邦武『経済学の哲 学』中公新書；中矢俊博 『ケインズとケンブリッ ジ芸術劇場』同文館出版 ；ポウモル&ポウエン 『舞台芸術』芸団協出版 部；D.スロスビー『文化 経済学入門』日本経済新 聞社
66	観光約款 (木4) 山根 宏文	15	旅行業務取扱管理者は毎年9月に実施される旅行業界唯一の国家資格です。旅行会社が営業するためには各営業所に旅行業務取扱管理者を1名以上配置しなければなりません。約款とは取引の為にあらかじめ作られた提携の契約事項です。旅行会社の約款だけでなく、国内旅客運送約款(航空会社)、一般貸切旅客自動車運送事業約款(貸切バス)フェリー標準運送約款、宿泊約款についても学びます。	テキストと過去問題集 (無料)はこちらで作成 してお渡します。
67	旅行業法 (金1) 山根 宏文	15	旅行業務取扱管理者は毎年9月に実施される旅行業界唯一の国家資格です。旅行会社が営業するためには各営業所に旅行業務取扱管理者を1名以上配置しなければなりません。この資格を取得することによって旅行会社への就職、起業、自身のスキルアップ、旅の企画・楽しみ方などに活かれます。	テキストと過去問題集 (無料)はこちらで作成 して配布します。

2024年度 春学期学事日程

 補講日

		日	月	火	水	木	金	土			日	月	火	水	木	金	土	
4 月			1	2	3	4	5	6	6 月									1
		7	8	9	10	11	12	13			2	3	4	5	6	7	8	
		14	15	16	17	18	19	20			9	10	11	12	13	14	15	
		21	22	23	24	25	26	27			16	17	18	19	20	21	22	
		28	29	30							23	24	25	26	27	28	29	
										30								
5 月					1	2	3	4	7 月			1	2	3	4	5	6	
		5	6	7	8	9	10	11			7	8	9	10	11	12	13	
		12	13	14	15	16	17	18			14	15	16	17	18	19	20	
		19	20	21	22	23	24	25			21	22	23	24	25	26	27	
		26	27	28	29	30	31				28	29	30	31				

【授業時間】

1限	9 : 15 ~ 10 : 45
2限	10 : 55 ~ 12 : 25
3限	13 : 15 ~ 14 : 45
4限	14 : 55 ~ 16 : 25
5限	16 : 30 ~ 18 : 00